

令和2年5月22日

分教室保護者の皆様

京都市立桃陽総合支援学校

校長 石原 廣保

学校の再開について

平素より、当校の教育活動にご理解とご協力をいただき、また、長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大防止の取組についても、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、この度、政府による緊急事態宣言並びに京都府知事による休止要請が解除されたことを受け、本市立学校・幼稚園を6月1日（月）から再開する方針が教育委員会から示されました。

当校においても、本方針を踏まえ、下記のとおり、6月1日（月）から再開し、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底しながら、段階的に学校教育活動を再開して参りますので、ご連絡申し上げます。

分教室においては、当面の間、引き続きベッドサイドと分教室を繋いだ配信での授業を行います。

記

1 学校の再開について

- (1) 長期間に及ぶ臨時休業を踏まえ、子どもたちの心身の状態を確認しながら、子どもたち同士や子どもたちと担任等教職員との関係づくりを進めるとともに、子どもたちが学校生活に順応するための「ウォーミングアップ期間」を6月1日（月）～5日（金）まで設定し、教育活動を実施します。
まずは午前中の授業を再開しますが、引き続き分教室からベッドサイドに配信する形を取ります。
- (2) 再開後は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を徹底するため、学校生活における行動様式の確認と指導を行います。ただし、病院の中にある学校（分教室）であるため、病院の方針に沿った再開となりますので、各病院により分教室登校が可能となる時期は異なります。
- (3) 今後、登校に関して病院の許可が出た場合も、ウォーミングアップ期間以降も含め、当面の間、ご家庭の意向で子どもの登校を控えられる場合は、欠席扱いとはいたしません。
- (4) なお、今後も、国及び京都府の動向や本市域の感染状況等を踏まえ、教育委員会から示される対応方針が変更される場合があります、その際は、速やかにお知らせいたします。

2 学校再開スケジュールについて

以下の予定で取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

(1) 6月1日（月）～5日（金） ウォーミングアップ期間

午前中授業（1時間目から4時間目までの授業）で教育活動を再開します。ただし、病院の状況によっては、テレビ会議システムを活用し、ベッドサイドと分教室を繋いだ配信授業となります。

午後については、必要に応じて、配信で児童生徒会活動を中心に取り組む予定です。

(2) 6月8日（月）～12日（金） 通常授業

6月8日から通常通りとし、午後の授業も実施します。ただし、病院の状況によっては、引き続き、テレビ会議システムを活用し、ベッドサイドと分教室を繋いだ配信授業となります。

(3) 6月15日(月)～

6月15日から通常授業に加え、中学部は6時間目の後に、補充学習等を行い学力補償の取組を行う場合があります。これらの取組についても、病院の状況によっては引き続きテレビ会議システムを活用し、ベッドサイドと分教室を繋ぎ、配信で行います。

なお、小中学部共に、夏季休暇は8月1日からとなります。